



運用報告書(全体版) 第10期(2018年9月1日~2019年8月31日)

**バンガード®・スコッツデール・ファンズ -
バンガード・米国長期国債インデックス・ファンド**
Vanguard Scottsdale Funds -
Vanguard Long-Term Treasury Index Fund

米ドル建/オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト ETFクラス受益証券

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、バンガード・スコッツデール・ファンズ - バンガード・米国長期国債インデックス・
ファンドのETFクラス受益証券(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第10期の
決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

<ファンドの仕組み>

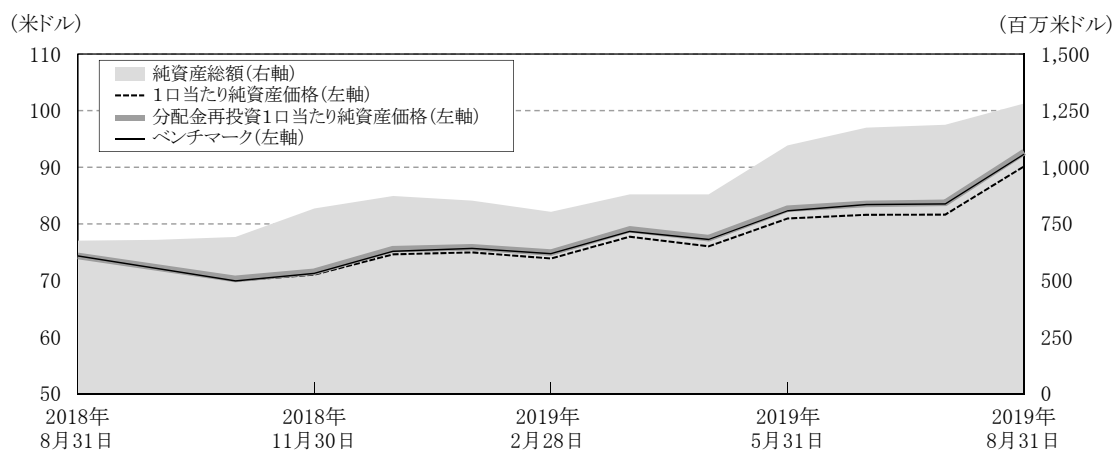
ファンド形態	米ドル建/オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドは、長期のドル加重平均満期を有する市場加重型の国債インデックスのパフォーマンスへの一致を目指して運用を行います。
主要投資対象	下記「運用方法」をご参照ください。
運用方法	ファンドは、ブルームバーグ・バークレイズ米国国債浮動調整(10年超)インデックス(Bloomberg Barclays U.S. Long Treasury Bond Index)のパフォーマンスへの一致を企図したインデックス投資手法を用います。本インデックスは、いずれも10年超の満期を有する、米国財務省発行の固定利付債(インフラ連動債を含みません。)を含みます。 ファンドは、主なリスク要因およびその他の特徴という観点から、全体として完全なインデックスに近似する範囲の証券を保有するという、インデックスのサンプリングにより投資を行います。ファンドの全ての投資対象は、サンプリング過程を通じて選択され、通常、ファンドの資産の少なくとも80%がインデックスに含まれる債券に投資されます。ファンドは、インデックスのものと一致するドル加重平均満期(dollar-weighted average maturity)を維持します。2019年8月31日現在、ドル加重平均満期は25.1年でした。

投資制限	<p>ファンドは、以下の基本的投資方針に従わなくてはなりません。基本的投資方針はファンドの受益証券の過半数にあたる受益者の承諾がなければ、いかなる方法によっても変更することはできません。かかる目的上、「過半数」の受益証券とは、①ファンドの純資産の50%以上に相当する受益証券を有する受益者または委任状を有する代理人が出席した上でのファンドの純資産の67%以上の賛成投票を表象する受益証券、または②ファンドの純資産の50%以上を表象する受益証券のいずれか少ない方をいいます。</p> <p>(i) 借入れ ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有する米国証券取引委員会（SEC）もしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、借入れを行うことができます。</p> <p>(ii) コモディティ ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、コモディティへの投資を行うことができます。</p> <p>(iii) 同一業種への集中投資 ファンドは、目標とするインデックスの構成に近似させるために必要な場合を除いて、主要な事業活動が同一業種または同一業界の発行者の証券に投資を集中させてはなりません。</p> <p>(iv) 貸付け ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合に限り、他の者への貸付けを行うことができます。</p> <p>(v) 不動産 ファンドは、証券その他の金融商品を保有する結果として取得される場合を除き、不動産に直接投資することはできません。この制限は、ファンドが(1)不動産への投資、取引もしくは別の方法で不動産取引に携わる会社が発行する、または(2)不動産もしくは不動産の持分により裏付けられもしくは担保される、証券その他の金融商品に投資することを妨げません。</p> <p>(vi) 優先証券 ファンドは、米国1940年投資会社法その他の適用法令、これらに基づく規則、またはファンドの監督権限を有するSECもしくは他の規制当局により許可されている場合を除き、優先証券を発行することはできません。</p> <p>(vii) 引受け ポートフォリオ証券の売買に関連し、ファンドが米国1933年証券法上の意味における引受会社とみなされる場合を除き、各ファンドは他の発行者の証券の引受会社としての業務を行うことはできません。</p>
分配方針	<p>ファンドは、受益者に対して、純インカム所得（利息から費用を控除した額）および保有する資産の売却によって実現した短期または長期の純キャピタル・ゲインの実質的全額を分配します。インカム分配は通常毎月宣言され支払われます。キャピタル・ゲインの分配は通常毎年12月に行われます。さらに、ファンドは、随時、追加的な分配を年度の一定時点で行うことがあります。</p>

I. 計算期間中における運用の経過および運用状況の推移

(1) 運用の経過

① 1口当たり純資産価格の推移等



- (注1) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、第9期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮しておりません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。
- (注4) ファンドのベンチマークは、スプライスト・ブルームバーグ・バークレイズ米国国債浮動調整(10年超)インデックスです。スプライスト・ブルームバーグ・バークレイズ米国国債浮動調整(10年超)インデックスとは、2017年12月11日まではブルームバーグ・バークレイズ米国政府債浮動調整(10年超)インデックスを、それ以降はブルームバーグ・バークレイズ米国国債浮動調整(10年超)インデックスをいいます。
- (注5) ベンチマークは、第9期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

バンガード・米国長期国債インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(ティッカー:VGLT)は、「バンガード・米国長期国債ETF」と称することがあります。
また、本書においては、当ファンドの名称を英文アニュアルレポートに記載の英語名称で表記する場合や、ETFクラス受益証券を「ETF 受益証券」と表記する場合があります。

2018年8月31日から2019年8月31日までのファンドのパフォーマンス

	期初の価格	期末の価格	1口当たり分配金	
			インカム分配	キャピタルゲイン
ファンド	74.33 米ドル	90.17 米ドル	2.073 米ドル	0.000 米ドル

2019年8月31日に終了する期間までの年間平均トータルリターン

	1年	5年	設定(2009年 11月19日)以来	投資額10,000 米ドルに対する 最終価格
ファンド 純資産価格	24.69 %	6.86 %	7.39 %	20,086 米ドル
ファンド 市場価格	24.59	6.85	7.39	20,085
ベンチマーク	24.19	6.90	7.46	20,207
スプライスト・ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整 指数 ^(注2)	10.37	3.37	3.81	14,416

(注1) ファンドのトータルリターンは、表示通貨（米ドル）建てで計算されております。

(注2) スプライスト・ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整指数とは、2009年12月31日まではブルームバーグ・バークレイズ米国債券指数を、それ以降は、ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整指数をいいます。

(注3) ETF 受益証券について、市場価格は、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時（通常、米国東部標準時間時午後4時）の呼値スプレッドの中間値によって決定されます。ファンド総資産の市場価格から負債を控除し、発行済ファンド受益証券口数で除すことにより計算される純資産価格もまた、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時に決定されます。

② 分配金について

当期（2018年9月1日～2019年8月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額(対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2018年9月4日	73.71	0.1745 0.24%	1.03
2018年10月1日	71.45	0.1712 0.24%	-2.09
2018年11月1日	69.86	0.1702 0.24%	-1.42
2018年12月3日	71.35	0.1613 0.23%	1.65
2018年12月24日	74.56	0.1857 0.25%	3.40
2019年2月1日	74.37	0.1739 0.23%	-0.02
2019年3月1日	73.05	0.1634 0.22%	-1.16
2019年4月1日	76.45	0.1771 0.23%	3.58
2019年5月1日	76.17	0.1704 0.22%	-0.11
2019年6月3日	81.30	0.1798 0.22%	5.31
2019年7月1日	81.25	0.1683 0.21%	0.12
2019年8月1日	83.04	0.1777 0.21%	1.97

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率 (\%)} = 100 \times a / b$$

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む 1 口当たり純資産価格の変動額 = $b - c$

b = 当該分配落日における 1 口当たり純資産価格 + 当該分配落日における 1 口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における 1 口当たり純資産価格
以下同じです。

(注 3) 2018 年 9 月 4 日の直前の分配落日 (2018 年 8 月 1 日) における 1 口当たり純資産価格は、72.85 米ドルでした。

③ 1 口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

ファンドのパフォーマンス

- 2019 年 8 月 31 日に終了した 12 か月において、米国連邦準備制度理事会が 7 月に利下げを行い、追加利下げを示唆したため、債券の利回りは低下し、価格は上昇しました。
- 本記述の対象となるファンドの ETF クラス受益証券の純資産価格に基づくリターンは、Vanguard Short-Term Treasury Index Fund の約 -4% から Vanguard Long-Term Treasury Index Fund の 25% を近傍の水準までにわたりました。ファンドはほぼ、経費を考慮するとそれぞれのベンチマークに一致するパフォーマンスでした。
- 30 年物米国債の利回りは、当期中、3.02% から 1.96% に低下しました。インフレ率は低位を維持しました。長期国債は、短期国債および長期社債をアウトパフォームしました。企業のファンダメンタルズは、四半期決算が軟調ではあったものの、最終的には堅調さを示しました。
- 満期別にみると、長期社債は、短期社債を大幅にアウトパフォームしました。信用度によるパフォーマンスは、まちまちでした。公益事業セクターは最大の利益を獲得し、これに資本財・サービスおよび金融が続きました。

* 上記の記述は、Vanguard Short-Term Treasury Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Treasury Index Fund、Vanguard Long-Term Treasury Index Fund、Vanguard Short-Term Corporate Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Corporate Bond Index Fund、Vanguard Long-Term Corporate Bond Index Fund および Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund の ETF クラス受益証券を含むすべてのクラス受益証券についてのものです。

(2) 今後の運用方針

ファンドは、長期のドル加重平均満期を有する市場加重型の米国国債インデックスのパフォーマンスへの一致を目指します。今後も投資方針に従い、引き続き運用を行います。

(3) 費用の明細

項目	項目の概要		注
管理費用	純資産価額の年率 0.04%	管理的性格の業務および事業運営にかかる業務の対価	費用の料率は、2019年12月20日付英文目論見書に記載された現会計年度の見込み費用です。 2019年8月31日に終了した会計年度において、費用料率は合計0.05%でした。
12b-1 販売費用	なし	該当なし	
その他の費用	0.01%	ファンドが負担したその他の費用金額	
ファンドの年次運営費用合計	0.05%		

II. 運用実績

① 純資産の推移

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	百万米ドル	日本円(百万円)	米ドル	日本円
第1会計年度末 (2010年8月末日)	78	8,304	67.61	7,198
第2会計年度末 (2011年8月末日)	34	3,620	68.07	7,247
第3会計年度末 (2012年8月末日)	75	7,985	78.69	8,377
第4会計年度末 (2013年8月末日)	63	6,707	66.33	7,061
第5会計年度末 (2014年8月末日)	107	11,391	73.93	7,871
第6会計年度末 (2015年8月末日)	252	26,828	75.13	7,998
第7会計年度末 (2016年8月末日)	578	61,534	85.64	9,117
第8会計年度末 (2017年8月末日)	549	58,447	78.76	8,385
第9会計年度末 (2018年8月末日)	676	71,967	74.33	7,913
第10会計年度末 (2019年8月末日)	1,282	136,482	90.17	9,599

(注1) 米ドルの円貨換算は、2019年8月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=106.46円)によります。

(注2) ETF受益証券の設定日は、2009年11月19日です。

(注3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入しているため合計の数字が一致しない場合があります。円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

② 分配の推移

	1口当たり分配金	
	米ドル	日本円
第1会計年度	1.689	180
第2会計年度	2.387	254
第3会計年度	2.204	235
第4会計年度	2.199	234
第5会計年度	1.929	205
第6会計年度	2.079	221
第7会計年度	2.022	215
第8会計年度	1.981	211
第9会計年度	2.011	214
第10会計年度	2.073	221

③ 投資資産(2019年8月末日現在)

下記「IV.ファンドの経理状況」の純資産計算書を参照ください。

III. 純資産計算書

(2019年8月末日)

	千米ドル	日本円(百万円)
総資産額 (Vanguard Long-Term Treasury Bond Index Fund 全体)	3,441,196	366,350
総負債額 (Vanguard Long-Term Treasury Bond Index Fund 全体)	52,816	5,623
純資産価額(ファンド)	1,281,682	136,448
発行済み受益証券総数(ファンド)	14,214,446	口
1口当たり純資産価格(ファンド)	\$90.17	¥9,599

IV. ファンドの経理状況

独立登録会計事務所の監査報告書

Vanguard Scottsdale Funds 受託者理事会、ならびに Vanguard Short-Term Treasury Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Treasury Index Fund、Vanguard Long-Term Treasury Index Fund、Vanguard Short-Term Corporate Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Corporate Bond Index Fund、Vanguard Long-Term Corporate Bond Index Fund および Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund 受益者各位

財務諸表に対する意見

私どもは、添付の Vanguard Short-Term Treasury Index Fund および Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund の資産・負債計算書、Vanguard Short-Term Corporate Bond Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Corporate Bond Index Fund および Vanguard Long-Term Corporate Bond Index Fund の純資産計算書—投資サマリー、Vanguard Short-Term Treasury Index Fund、Vanguard Intermediate-Term Treasury Index Fund、Vanguard Long-Term Treasury Index Fund および Vanguard Mortgage-Backed Securities Index Fund (Vanguard Scottsdale Funds を構成するファンドのうちの7ファンドで、以下総称して「ファンド」という。)の2019年8月31日現在の純資産計算書、関連する2019年8月31日に終了した年度の損益計算書、2019年8月31日に終了した2年間の各年の純資産変動計算書、関連する注記、ならびに2019年8月31日に終了した5年間の各年の財務ハイライト(以下総称して「財務書類」という。)を監査した。私どもの意見では、財務書類は、すべての重要な点において、それぞれのファンドの2019年8月31日現在の財政状態、同日に終了した年度の運用成績、2019年8月31日に終了した2年間の各年の純資産の変動、および2019年8月31日に終了した5年間の各年の財務ハイライトを、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則に準拠して適正に表示している。

意見表明の基礎

これらの財務書類は、ファンドの経営陣が責任を負うものである。私どもの責任は、私どもの監査に基づいてこれらの財務書類について意見を表明することである。私どもは、公開企業会計監視委員会(米国)(「PCAOB」)に登録している公認会計士事務所であり、米国連邦証券法ならびに適用される証券取引委員会およびPCAOBの規則および規定に準拠して、ファンドに関して独立していることが義務付けられている。

私どもは、PCAOBの基準に準拠して、これらの財務書類の監査を実施した。これらの基準は、誤謬または不正のいずれによるかにかかわらず、財務書類に重大な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、私どもが監査を計画し実施することを求めている。

私どもの監査には、誤謬または不正のいずれによるかにかかわらず、財務書類に重大な虚偽表示があるリスクを評価するための手続きの実施、およびそれらのリスクに対応する手続きの実施が含まれていた。かかる手続きには、試査による財務書類の金額および開示事項に関する証拠の検証が含まれていた。私どもの監査はまた、適用された会計原則や経営陣によってなされた重要な見積もりについ

での検討および財務書類の全般的な表示の評価も含んでいた。私どもの手続きには、カストディアン、名義書換事務代行会社およびブローカーに対する書面による 2019 年 8 月 31 日現在の有価証券の確認が含まれ、ブローカーからの回答を受領しなかった場合には、私どもは他の監査手続きを実施した。私どもは、私どもの監査が、私どもの意見表明に関する合理的な基礎を与えるものであると確信している。

プライスウォーターハウスクーパース LLP

ペンシルバニア州フィラデルフィア

2019 年 10 月 18 日

私どもは、1975 年より Vanguard Group of Funds の 1 社以上の投資会社の監査人を務めている。

財務諸表

純資産計算書

2019年8月31日現在

当ファンドは、各会計年度の第1四半期と第3四半期については、フォーム N-PORT による報告書の別紙としてポートフォリオにおける保有銘柄の完全な明細書を証券取引委員会 (SEC) に提出している。当ファンドのフォーム N-PORT による報告書は、SEC のウェブサイト www.sec.gov で閲覧することができる。

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)
米国政府および政府機関債 (99.5%)				
米回国債 (99.5%)				
United States Treasury Note/Bond	6.125%	8/15/29	2,512	3,580
United States Treasury Note/Bond	6.250%	5/15/30	13,743	20,155
United States Treasury Note/Bond	5.375%	2/15/31	24,270	34,046
United States Treasury Note/Bond	4.500%	2/15/36	29,992	42,176
United States Treasury Note/Bond	4.750%	2/15/37	9,565	13,989
United States Treasury Note/Bond	5.000%	5/15/37	11,142	16,774
United States Treasury Note/Bond	4.375%	2/15/38	11,947	16,929
United States Treasury Note/Bond	4.500%	5/15/38	13,135	18,923
United States Treasury Note/Bond	3.500%	2/15/39	27,850	35,713
United States Treasury Note/Bond	4.250%	5/15/39	20,607	29,046
United States Treasury Note/Bond	4.500%	8/15/39	23,394	34,045
United States Treasury Note/Bond	4.375%	11/15/39	24,830	35,646
United States Treasury Note/Bond	4.625%	2/15/40	35,704	52,920
United States Treasury Note/Bond	4.375%	5/15/40	32,075	46,208
United States Treasury Note/Bond	3.875%	8/15/40	33,767	45,749
United States Treasury Note/Bond	4.250%	11/15/40	33,087	47,050
United States Treasury Note/Bond	4.750%	2/15/41	35,723	54,126
United States Treasury Note/Bond	4.375%	5/15/41	27,743	40,202
United States Treasury Note/Bond	3.750%	8/15/41	30,947	41,362
United States Treasury Note/Bond	3.125%	11/15/41	26,849	32,852
United States Treasury Note/Bond	3.125%	2/15/42	33,554	41,103
United States Treasury Note/Bond	3.000%	5/15/42	29,668	35,644
United States Treasury Note/Bond	2.750%	8/15/42	49,579	57,256
United States Treasury Note/Bond	2.750%	11/15/42	55,292	63,853
United States Treasury Note/Bond	3.125%	2/15/43	55,797	68,457
United States Treasury Note/Bond	2.875%	5/15/43	78,008	92,074
United States Treasury Note/Bond	3.625%	8/15/43	64,639	85,758
United States Treasury Note/Bond	3.750%	11/15/43	77,967	105,535
United States Treasury Note/Bond	3.625%	2/15/44	77,600	103,244
United States Treasury Note/Bond	3.375%	5/15/44	80,473	103,194
United States Treasury Note/Bond	3.125%	8/15/44	79,754	98,397
United States Treasury Note/Bond	3.000%	11/15/44	81,205	98,258
United States Treasury Note/Bond	2.500%	2/15/45	76,915	85,363
United States Treasury Note/Bond	3.000%	5/15/45	78,354	95,028
United States Treasury Note/Bond	2.875%	8/15/45	77,582	92,141
United States Treasury Note/Bond	3.000%	11/15/45	82,213	99,953
United States Treasury Note/Bond	2.500%	2/15/46	62,587	69,539
United States Treasury Note/Bond	2.500%	5/15/46	78,227	86,979
United States Treasury Note/Bond	2.250%	8/15/46	69,931	74,072

	クーポン	満期日	額面 (千米ドル)	市場価格・ (千米ドル)
United States Treasury Note/Bond	2.875%	11/15/46	73,314	87,484
United States Treasury Note/Bond	3.000%	2/15/47	72,432	88,560
United States Treasury Note/Bond	3.000%	5/15/47	77,134	94,308
United States Treasury Note/Bond	2.750%	8/15/47	73,510	85,903
United States Treasury Note/Bond	2.750%	11/15/47	73,640	86,147
United States Treasury Note/Bond	3.000%	2/15/48	77,840	95,427
United States Treasury Note/Bond	3.125%	5/15/48	82,578	103,636
United States Treasury Note/Bond	3.000%	8/15/48	92,242	113,327
United States Treasury Note/Bond	3.375%	11/15/48	95,734	125,950
United States Treasury Note/Bond	3.000%	2/15/49	95,259	117,362
United States Treasury Note/Bond	2.875%	5/15/49	98,099	118,240
United States Treasury Note/Bond	2.250%	8/15/49	35,730	38,002
米国政府および政府機関債総額(取得原価 2,931,960 米ドル)				3,371,685
				口数
短期現物投資(0.8%)				
マネー・マーケット・ファンド(0.8%)				
¹ Vanguard Market Liquidity Fund (取得原価 25,690 米ドル)	2.249%		256,875	25,690
投資総額(100.3%) (取得原価 2,957,650 米ドル)				3,397,375
				金額 (千米ドル)
その他資産および負債(-0.3%)				
その他資産				
バンガードへの投資				135
売却投資有価証券未収金				25,664
未収収益				15,191
受益証券発行未収金				2,831
その他資産合計				43,821
負債				
購入投資有価証券未払金				(36,406)
受益証券買戻未払金				(15,894)
未払分配金				(309)
バンガードへの未払金				(207)
負債合計				(52,816)
純資産(100%)				3,388,380

2019年8月31日現在の純資産構成は以下の通りである。

	金額	
	(千米ドル)	(百万円)
払込資本金	2,984,344	317,713
分配可能利益(損失)総額	404,036	43,014
純資産	3,388,380	360,727
ETF 受益証券－純資産		
発行済み受益証券 14,214,446 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	1,281,682	136,448
1 口当たり純資産価格－ETF 受益証券	\$90.17	¥9,600
アドミラル受益証券－純資産		
発行済み受益証券 34,782,490 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	1,053,084	112,111
1 口当たり純資産価格－アドミラル受益証券	\$30.28	¥3,224
インスティテューショナル受益証券－純資産		
発行済み受益証券 27,416,138 口(額面 0.001 米ドル、無制限授權)	1,053,614	112,168
1 口当たり純資産価格－インスティテューショナル受益証券	\$38.43	¥4,091

・ 財務諸表の注記 A を参照。

- 1 バンガード・ファンドならびにバンガードが管理する一部の信託および口座にのみ利用可能な関連会社のマネー・マーケット・ファンド。提示されているレートは7日間の利回りである。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

損益計算書

	2019年8月31日に 終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)
投資収益		
収益		
利息 ¹	61,856	6,585
収益総額	61,856	6,585
費用		
バンガード・グループ—注記 B		
投資顧問サービス	80	9
マネジメントおよび管理—ETF 受益証券	302	32
マネジメントおよび管理—アドミラル受益証券	387	41
マネジメントおよび管理—インスティテューショナル受益証券	249	27
マーケティングおよび販売—ETF 受益証券	51	5
マーケティングおよび販売—アドミラル受益証券	43	5
マーケティングおよび販売—インスティテューショナル受益証券	23	2
カストディー報酬	7	1
監査報酬	48	5
受益者報告—ETF 受益証券	36	4
受益者報告—アドミラル受益証券	13	1
受益者報告—インスティテューショナル受益証券	—	—
受託者報酬および費用	1	0
費用総額	1,240	132
間接支払費用	(7)	(1)
費用純額	1,233	131
純投資収益	60,623	6,454
純実現利益(損失)		
売却投資有価証券 ^{1,2}	34,967	3,723
先物契約	—	—
純実現利益(損失)	34,967	3,723
投資有価証券の未実現評価益(評価損)の変動¹	508,164	54,099
運用による純資産の純増加(減少)額	603,754	64,276

- 1 当ファンドの関連会社からの利息収益、純実現利益(損失)および未実現評価益(評価損)の変動は、それぞれ 107,000 米ドル、(1,000 米ドル) および (1,000 米ドル) であった。購入および売却は、短期現物投資目的による。
- 2 現物償還による純利益(損失)41,232,000 米ドルを含むが、かかる利益(損失)はファンドにとって課税対象ではない。

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

純資産変動計算書

	2019年8月31日に 終了した年度		2018年8月31日に 終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)	(千米ドル)	(百万円)
純資産の増加(減少)				
運用				
純投資収益	60,623	6,454	40,724	4,335
純実現利益(損失)	34,967	3,723	(5,090)	(542)
未実現評価益(評価損)の変動	508,164	54,099	(69,891)	(7,441)
運用による純資産の純増加(減少)額	603,754	64,276	(34,257)	(3,647)
分配				
純投資収益				
ETF 受益証券	(24,057)	(2,561)	(16,498)	(1,756)
アドミラル受益証券	(18,802)	(2,002)	(13,942)	(1,484)
インスティテューショナル受益証券	(16,872)	(1,796)	(9,959)	(1,060)
実現キャピタルゲイン				
ETF 受益証券	—	—	—	—
アドミラル受益証券	—	—	—	—
インスティテューショナル受益証券	—	—	—	—
分配総額	(59,731)	(6,359)	(40,399)	(4,301)
資本持分取引				
ETF 受益証券	384,210	40,903	161,471	17,190
アドミラル受益証券	327,159	34,829	120,197	12,796
インスティテューショナル受益証券	445,695	47,449	250,354	26,653
資本持分取引による純増加(減少)額	1,157,064	123,181	532,022	56,639
増加(減少)総額	1,701,087	181,098	457,366	48,691
純資産				
期首	1,687,293	179,629	1,229,927	130,938
期末	3,388,380	360,727	1,687,293	179,629

添付の注記は財務諸表の不可欠な一部である。

財務諸表注記

Vanguard Long-Term Treasury Index Fund は、1940 年投資会社法に基づきオープン・エンド型投資会社すなわちミューチュアル・ファンドとして登録されている。当ファンドは、ETF 受益証券、アドミラル受益証券およびインスティテューショナル受益証券の 3 種類のクラスを提供している。それぞれの受益証券クラスの投資者の適格性および最低購入要件は異なっており、異なった種類の投資者向けに設計されている。ETF 受益証券は、Nasdaq に上場されており、ブローカーを通して売買が可能である。

A. 以下の重要な会計方針は、米国の投資会社について一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠している。当ファンドは財務諸表作成の際にこれらの会計方針を継続的に適用している。

1. 有価証券の評価：有価証券は、評価日におけるニューヨーク証券取引所の終値(通常東部時間の午後 4 時)で評価される。債券および短期現物投資は、直近の買値もしくは(有価証券の価格、利回り、満期および格付等の要素を考慮した)マトリクス・システムの評価に基づき評価される。いずれの評価方法も独立した価格提供者により提供されている。Vanguard Market Liquidity Fund に対する投資はファンドの純資産価額で評価されている。市場取引価格を容易に入手することができない有価証券、あるいはファンドの価格決定前で有価証券が主に取引されている市場の終了後に生じた事象により価格が影響された有価証券については、受託者の理事会が採択した手続に従って計算された公正価値で評価される。
2. 先物契約：当ファンドは、直接投資の場合よりも効率的で、かつコストが低い場合、先物契約を用いて確定利付資産クラスに投資している。これは、先物の価格が魅力的な場合に価額を高めること、または、金利変動に対する感応度を調節することを目的としている。先物契約の利用に伴う主要なリスクは、ファンドが保有する債券の市場価格の変動と先物契約の価格との間で不完全な相関関係が生じること、および市場の流動性が低くなる可能性である。決済ブローカーの代わりに規制された決済機関をカウンターパーティーとしているため、先物に伴うカウンターパーティー・リスクは緩和される。カウンターパーティー・リスクをさらに緩和するため、ファンドは先物契約を取引所で取引し、決済ブローカーや決済機関の財務体質を監視し、決済ブローカーと決済契約を締結している。決済機関は、当ファンドの履行保証のために当初証拠金を課し、各契約の市場価格の変動を表す変動証拠金を毎日決済することを要求する。未決済契約に対する当初証拠金として差し入れている資産は、純資産計算書上で注記されている。

先物契約は、日次の決済引値で評価される。契約の想定元本は、純資産計算書上に記載されない。契約価値の変動は、契約終了時に先物契約実現利益(損失)として計上されるまでは、純資産計算書上で資産(負債)として計上され、損益計算書上では未実現評価益(評価損)として計上される。

四半期末毎の想定元本の平均によれば、2019 年 8 月 31 日に終了した年度に、ファンドの先物契約へのロングおよびショート投資は平均して、それぞれ純資産の 0%および 1%未満であった。2019 年 8 月 31 日現在、未決済の先物契約はなかった。

3. 連邦所得税：当ファンドは、規制投資会社としての資格を有し、すべての課税所得を分配することを意図している。経営陣は、未確定のすべての課税年度(2016年から2019年8月31日)の連邦所得税の申告に関して当ファンドの税務ポジションを分析し、当ファンドの財務諸表に所得税引当の必要はないとの結論に達した。
4. 分配：受益者に対する分配は、分配落ち日に記録される。分配金額は税法基準によって決定されるため、財務報告目的の純投資収益および実現キャピタルゲインとは異なる可能性がある。
5. 借入枠：当ファンドおよびバンガード・グループ(「バンガード」)が運用する他の特定のファンドは、毎年更新される与信契約に従って貸主シンジケート団が提供する43億米ドルの確定借入枠を利用している。各ファンドがこの借入枠を利用して借り入れた場合、自らの借入金に対して返済責任を負う。借入金は一時的および臨時的な目的で使用でき、ファンドの規制上および契約上の借り入れ制限が適用される。借入枠を契約しているファンドには、管理手数料と借入枠の未使用部分に対する0.10%の年間コミットメント・フィーが課金される。これらの手数料は、ファンド受託者の理事会が承認した方法に基づいて、各ファンドに分配され、ファンドの損益計算書の「マネジメントおよび管理」に計上される。この借入枠に基づく借入金には、1か月物ロンドン銀行間取引金利、実効フェデラル・ファンド・レートまたは翌日物銀行調達金利のいずれか高い金利に、合意されたスプレッドを上乗せした金利に基づいた金利が課される。

2019年8月31日現在、もしくは同日に終了した会計期のいずれの時点においても、当ファンドに借入残高はなかった。

6. その他：利息収益は、Vanguard Market Liquidity Fundから受領した利益分配を含み、日次で計上される。購入負債証券のプレミアムとディスカウントは、それぞれ個々の証券の残存年数にわたり、利息収益勘定に対して償却もしくは増額の処理を行う。有価証券取引は、有価証券が売買された日に会計処理される。投資有価証券の売却にかかる実現利益(損失)の決定に用いる原価は、売却した個別有価証券の原価である。

各クラスの受益証券は、資産および利益に対して同等の権利を有する。ただし、各クラスは別々に、受益者口座の維持(マネジメントおよび管理費用に含まれる)および受益者報告にかかる一定のクラス固有の費用を負担する。マーケティングおよび販売費用は、受託者の理事会が承認した方法に基づいて受益証券の各クラスに配分される。収益、その他特定のクラスに帰属しない費用、投資にかかる損益は、相対的な純資産額に基づいて受益証券の各クラスに配分される。

- B. バンガードとファンドの間のファンド・サービス契約(「FSA」)の条件に従い、バンガードはファンドに投資顧問、コーポレート・マネジメント、管理、マーケティングおよび販売サービスをFSAにおける定義に従ったバンガードの運営実費で提供している。こうした運営実費は、受託者の理事会が承認した方法および指針に基づきファンドに賦課される。バンガードは、一定の運営実費(繰延報酬/給付金およびリスク/保険費用等)については当該期に支払を求めず、これらの運営実費に対するファンドの負債は、純資産計算書上でバンガードへの未払金に含められている。他のバンガードに支払うべきすべての運営実費は、通常、月に2回決済される。

バンガードからの要請に応じて、当ファンドは純資産の 0.40%までバンガードの資本に投資することができる。2019年8月31日現在、当ファンドはバンガードの資本に対して135,000米ドル拠出しており、この額は当ファンドの純資産の0.01%未満およびFSAに従って受領したバンガードの資本の0.05%に相当する。当ファンドの受託者および役員は、それぞれバンガードの取締役および従業員も兼務している。

- C. 当ファンドのカストディアン銀行は、当ファンドが無利息のカストディアン口座に預金を保有する場合には、報酬を減額することに同意した。2019年8月31日に終了した年度に、カストディアン報酬相殺の取決めにより、当ファンドの費用は7,000米ドル削減された(平均純資産の年率0.00%)。
- D. 当ファンドの投資証券の価値を決定する際、様々なインプットを用いる場合がある。こうしたインプットは、財務諸表上の目的から広く3つの階層に要約される。有価証券の評価に使用するインプットまたは手法が、必ずしもこれらの証券への投資に伴うリスクを表すわけではない。

レベル1-活発な市場での同一の有価証券の取引価格

レベル2-その他重要な観察可能なインプット(類似する有価証券の取引価格、金利、期限前償還率、信用リスク等を含む)

レベル3-重要な観察不能なインプット(投資の公正価値を決定する際に用いられるファンド独自の仮定を含む)。重要な観察不能なインプットを使用して評価される投資があれば、純資産計算書に記載される。

以下の表は、2019年8月31日現在の当ファンドの投資有価証券の市場価格を、評価に用いたインプットに基づき要約したものである。

(千米ドル)			
投資証券	レベル1	レベル2	レベル3
米国政府および政府機関債	-	3,371,685	-
短期現物投資	25,690	-	-
合計	25,690	3,371,685	-

- E. 純資産の構成要素の簿価ベースと税務ベースの間の永久差異は、税務上の性質を反映して財務諸表において資本勘定間で再分類される。こうした再分類は、純資産にも1口当たり純資産価値にも影響は与えない。期末現在、主として現物償還の会計処理に起因する永久差異が、以下の勘定科目間で再分類されていた。

	金額 (千米ドル)
払込資本金	41,232
分配可能利益(損失)総額	(41,232)

分配可能利益(損失)総額の構成要素の簿価ベースと税務ベースの間の一時的差異は、収益、利益または損失の特定項目が財務諸表目的と税務目的において異なる期間に認識される場合に発生し、こうした一時差異は、将来のある時点で解消される。差異は主として、値洗いの税務上の繰延べおよび未払分配金に関連している。期末現在、分配可能利益(損失)総額の税務ベースの構成要素の詳細は、以下の表の通りである。

	金額 (千米ドル)
未分配経常利益	2,949
未分配長期利益	-
繰越キャピタルロス(相殺期限なし)	(38,203)
純未実現利益(損失)	439,725

2019年8月31日現在、投資の米国連邦所得税目的の原価に基づいた未実現評価益および評価損の総額は、以下の通りであった。

	金額 (千米ドル)
税務上の原価	2,957,650
未実現評価益総額	439,837
未実現評価損総額	(112)
純未実現評価益(評価損)	439,725

- F. 2019年8月31日に終了した年度には、短期現物投資を除き、2,027,834,000米ドルの投資有価証券を購入し、871,784,000米ドルの投資有価証券を売却した。購入および売却には、ファンドの資本持分の現物による購入および償還のそれぞれ、1,063,806,000米ドルおよび509,033,000米ドルが含まれている。

G. 受益証券の各クラスの資本持分取引は、以下の通りであった。

	2019年8月31日に 終了した年度		2018年8月31日に 終了した年度	
	金額 (千米ドル)	口数 (千口)	金額 (千米ドル)	口数 (千口)
ETF 受益証券				
発行	899,247	11,672	505,399	6,751
現金分配に代えて発行	—	—	—	—
買戻し	(515,037)	(6,550)	(343,928)	(4,625)
純増加(減少)額—ETF 受益証券	384,210	5,122	161,471	2,126
アドミラル受益証券				
発行	587,551	22,376	257,934	10,193
現金分配に代えて発行	15,716	605	11,605	461
買戻し	(276,108)	(10,623)	(149,342)	(5,928)
純増加(減少)額—アドミラル受益証券	327,159	12,358	120,197	4,726
インスティテューショナル受益証券				
発行	576,383	17,077	325,625	10,272
現金分配に代えて発行	16,872	510	9,959	312
買戻し	(147,560)	(4,447)	(85,230)	(2,666)
純増加(減少)額— インスティテューショナル受益証券	445,695	13,140	250,354	7,918

H. 経営陣は、当財務諸表で認識または開示しなければならない、2019年8月31日以降に生じた事象または取引はないと判断した。